

市町村未来づくり交付金自己評価調書

1 事業群評価調書

団体名：相楽中部消防組合

重点目標	<p>昭和61年4月の消防法一部改正に伴い、消防の救助業務が法制化され、今日の救助体制の整備拡充が図られてきており、消防隊・救助隊はその機能を遺憾なく発揮し、災害対応能力をより一層高めていくことを求められている中、使用する各種資機材を有効に活用し複雑多様化する現在の災害現場に対処する能力を身につけるためにも、日々の訓練は欠かせないものであり、訓練を通じて隊及び隊員の技能向上は現場活動において最大限の能力発揮につながり、住民の生命を守るだけでなく、隊員の安全確保についても重要と考える。</p>			
事業群		構成事業名		
消防施設整備事業		木津西出張所訓練施設改修事業		
事業群全体による 成果の概要	<p>老朽化が進み、消防隊等がこの塔を使用して訓練を行うことは安全面からも困難であったが、この改修で訓練塔が使用可能となり、より実践的な訓練を行うことができ訓練を通して隊及び隊員個々の能力を高められ配備された資機材と隊員の能力向上により、現場活動において最大限の効果が期待できる。 また、昭和62年の建設以来大規模な改修は行っていなかった為、時間の経過に伴い鉄骨部分の腐食が進むだけでなく、壁面等に使用しているALC板の剥離が発生し、直近道路への落下危険を未然に防止することができた。</p> <p>本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</p>			
	成果指標		実績値	
	指標式等			

(記載要領)

- 1 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 2 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。